

# PicoManager® 通信方式見直しと留意点

2023/7/12  
PicoCELA株式会社

# 通信方式「MQTT」

## ① 双方向通信の実現

PCWLから動的なプッシュ型通信により、よりきめ細かい監視の実現  
→ プロアクティブな監視と高付加価値サービスの提供実現  
非同期処理化で、一括FW更新時間の短縮化とエラー抑制

## ② 拡張性の向上

→ グローバルAWSネットワークによる、スケーラビリティの向上

## ③ サーバーレス化

→ AWSによる安定稼働の実現、データ冗長化実現

# 例) 「MQTT」によるFW更新

## 複数台同時FWアップデートが快適に！

**従来**：1台でも失敗すると全て失敗

**今回**：失敗した無線AP以外は、全てアップデート完了

ファームウェア一括更新(1/2)

同一機種種のノードのファームウェアを一括更新します。

1/2: ファームウェアアップロード  
2/2: ファームウェア更新

対象ノード：  
042bbb01000b  
042bbb0100e3

一括更新するファームウェアバージョンを選択：  
pcwl-0500-v1.0.7-apps.gpg

ファームウェアのアップロード後に通知アイコンをクリックして更新処理を行なってください。

キャンセル アップロード



ファームウェア一括更新(2/2)

ノードへのファームウェア転送が完了しました。ファームウェアを更新しますか？

1/2: ファームウェアアップロード: OK  
2/2: ファームウェア更新

ファームウェアアップロード成功: ✔

042bbb01000b  
042bbb0100e3

ファームウェアアップロード失敗: ✘

なし

転送したファームウェア：  
pcwl-0500-v1.0.7-apps.gpg

アップロード成功したノードのみ更新します。

キャンセル 更新

# MQTT導入時「ご注意が必要なユーザー」

PCWL-0400シリーズ

MQTT初期値:無効

対象ユーザーはおりません

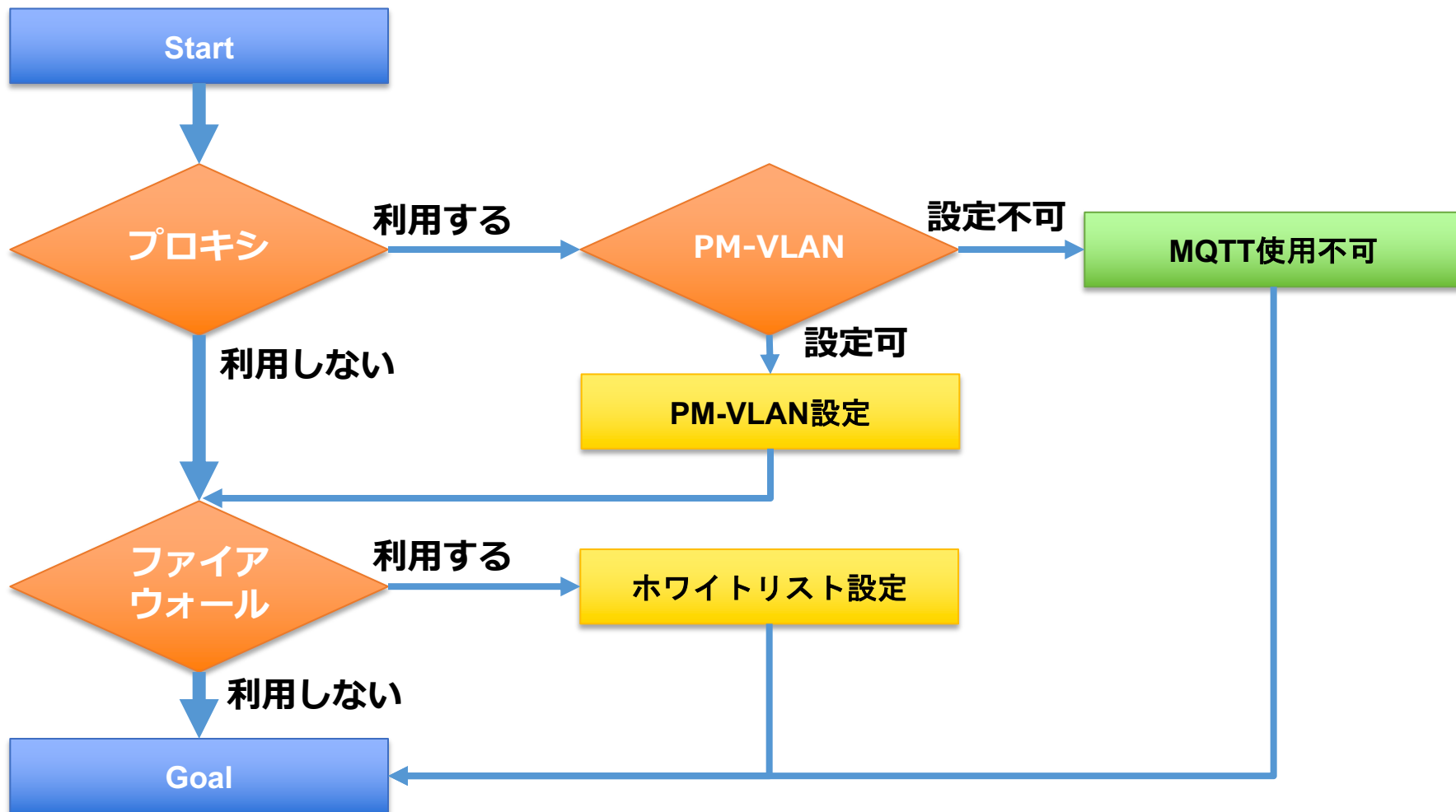
(MQTT設定を変更したい場合のみPCWL-0500と同じユーザー)

PCWL-0500シリーズ

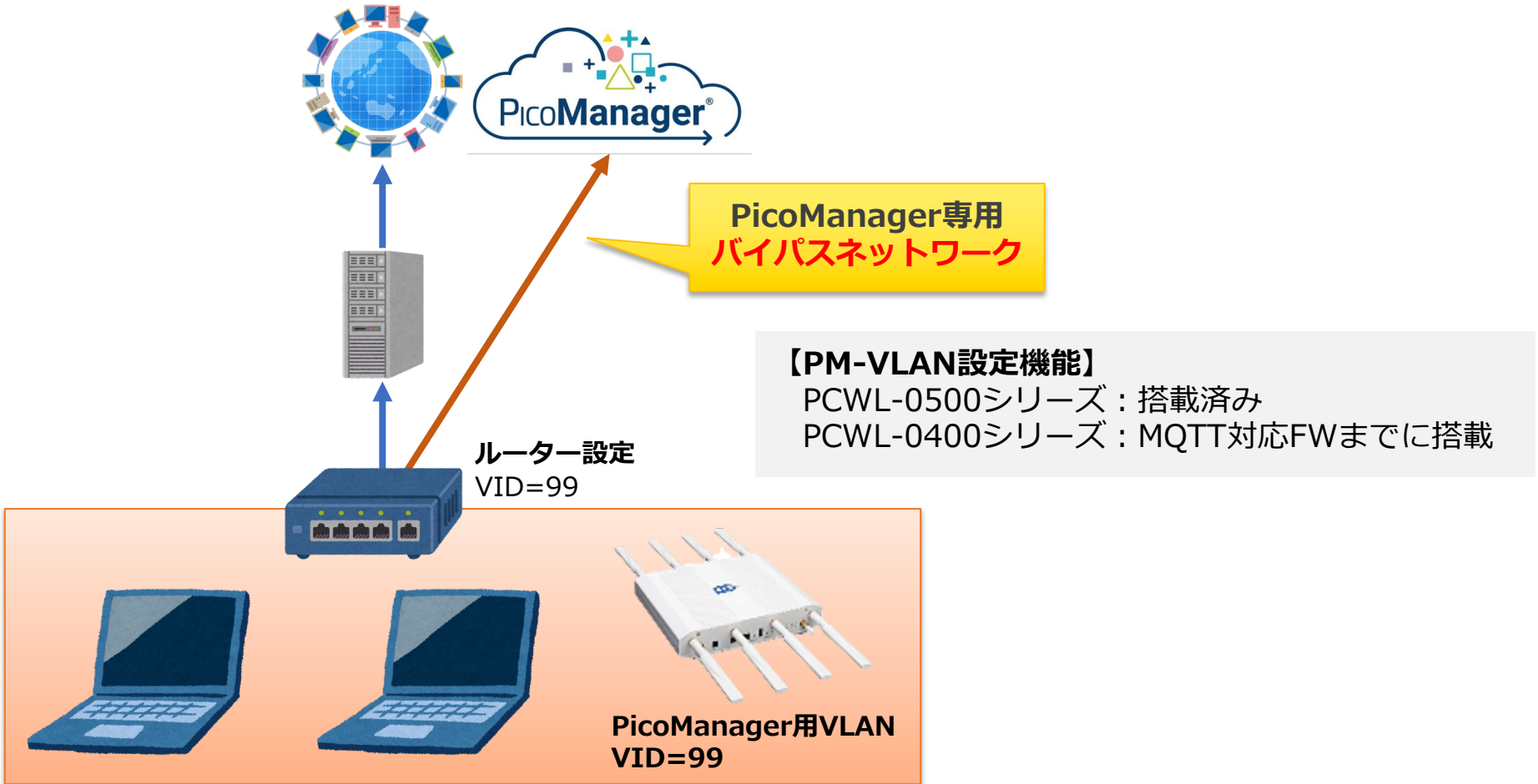
MQTT初期値:有効

1. プロキシを利用しているユーザー
2. ファイアウォールを利用しているユーザー

# 「注意点の対応」



# PM-VLANとは



# PM-VLANの設定方法

PCWL-0400シリーズ

メニュー「PicoManager関連設定」

PM-VPN用VLAN	<input checked="" type="checkbox"/> 有効	有効に <b>チェック</b>
VLAN ID	0	
IPアドレス	e.g. 192.168.1.1	PicoManager接続用の <b>VLAN ID</b> を設定
ネットマスク	e.g. 255.255.255.0	
ゲートウェイ	e.g. 192.168.1.1	

PCWL-0500シリーズ

メニュー「設定」－「VLAN」、タブ「その他」

VLAN		
VLANテーブル	その他	
Eth-down VLANモード	トランク	PicoManager接続用の <b>VLAN ID</b> を設定
マネジメントVLAN ID	タグなし	
PicoManager接続用VLAN ID	タグなし	

# ホワイトリストの設定方法

ホワイトリストに下記の「4つのドメイン」を追加下さい。

## 許可アドレス一覧

※既に追加済みのIPアドレスは引き続き必要です。

18.179.114.112 : 既存

18.179.87.254 : 既存

52.196.217.100 : 既存

54.168.65.72 : 既存

46.51.244.240 : 既存

edge.picomanager.net -> 追加

gencert.picomanager.net- > 追加

gens3url.picomanager.net -> 追加

fwpackages-prd.s3.ap-northeast-1.amazonaws.com -> 追加

## 許可ポート

80

443



# スケジュール

## PCWL-0400シリーズ

**7月下旬**出荷分より、MQTT対応FW出荷開始

(MQTT対応FWは、[v2.12.0](#)以降)

## PCWL-0500シリーズ

**8月下旬**出荷分より、MQTT対応FW出荷開始

(MQTT対応FWは、[v1.1.2](#)以降)

## PicoManager

**8月末**対応予定